

第2回「がんサバイバーの慢性疼痛治療に関するセミナー」のご案内

中秋の候、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本ペインクリニック学会は、2023年「がんサバイバーのための慢性疼痛治療に関するステートメント」を発行いたしました。

このステートメントのコンセプトに基づき、がんサバイバーの慢性疼痛治療に関するセミナーを日本ペインクリニック学会のがんサバイバーの疼痛診療WGが中心となり、2024年10月から毎月1回、計8回をオンラインで行っていく予定です。

対象はがんサバイバーの慢性疼痛を扱う医療者で、受講料は無料です。1回のセミナーの定員は28名の予定です。受講受付・受理は先着順です。ご理解をお願い申し上げます。

なお、このセミナーはファイザー製薬の医学教育プロジェクトの助成金を受けております。

日本ペインクリニック学会
がんサバイバーの疼痛診療WG 一同

セミナー開催日（予定）

第2回 11月17日（日）

第3回 12月21日（土）

※以降、2025年5月まで月1回開催予定

スケジュール（予定）

開始時間		内容	担当
10:30～		Zoom 入室可能	
11:10～	20分	プレテスト	間宮敬子（信州大学医学部附属病院）
11:30～	10分	開催挨拶と進行の説明	間宮敬子（信州大学医学部附属病院）
11:40～	25分	総論：がんサバイバーと慢性疼痛	山口重樹（獨協医科大学）
12:05～	35分	がんサバイバーの慢性疼痛に対するオピオイド鎮痛薬	橋口さおり（聖マリアンナ医科大学）
12:40～	5分	休憩	
12:45～	25分	がんサバイバーの慢性疼痛に対するオピオイド以外の鎮痛薬、神経ブロック	小杉寿文（佐賀県医療センター好生館）
13:10～	40分	薬物療法以外の多面的アプローチ	笹良剛史（豊見城中央病院）
13:50～	10分	休憩	
14:00～	90分	事例検討	山本兼二（北海道がんセンター） 他 ファシリテータ
15:30～	5分	休息	
15:35～	70分	特別講演 「人はなぜ依存症になるのか」	司会：間宮敬子（信州大学医学部附属病院） 講師：松本俊彦先生 （国立精神・神経医療研究センター）
16:45～	15分	ポストテスト・アンケート・修了式	間宮敬子（信州大学医学部附属病院）

セミナー申し込み：以下の二次元バーコードからお申込みください。

※オンラインセミナーはZoomを使用していきます。

